

プロヴディフ新聞

Пловдив

発行所
服部

発行日

詩子 2019/9/15

プロヴディフ市

プロヴディフ市は、ソフィアから南東へ125kmの場所にあります。人口は約34万人でソフィアにつぐ国内第2の都市です。

プロヴディフの歴史は古く、紀元前19世紀にはすでに、トロキア人の集落が知られていました。この町を愛したマケドニア王フィリップスの名をとって町はフィリップポリスと呼ばれていました。

2019年には欧州文化首府に指定され、今後多くのイベントが開かれる予定です。

また、プロヴディフ市は温帯に属しており、地中海からの影響を受けています。夏は通常、極めて暑く乾燥していますが冬はとても寒く、夏と冬での気温の開きが大きくなっています。

together

↑プロヴディフ市の2019年のモットー



ローマ劇場跡

ローマ劇場跡は、ロドピ山脈とプロヴディフの街を一望する断崖に半円形につくられています。今も大勢の人を収容できますが、昔は石段が28段もあり、5000人を収容できたそうです。現在は民族舞踊、オペラなど、様々なイベントやコンサートを開催しています。

私達はここに民族祭を見に行きました。ブルガリアのお祭りだけでなく、セルビアやインドなど様々な国のお祭りを見ることも出来ました。特に最後のフィナーレが参加者全員でおどっていてとてもきれいでした。



ブルガリア語

おはよう
Добро утро. (ドブロ ウートロ)
こんにちは
Добър ден. (ドバル デン)
こんばんは
Добър вечер. (ドバル ヴェチル)
ありがとう
Благодаря. (ブラゴダリヤ)
はい
Да (ダ)
いいえ
Не (ネ)

ツァルシメオニ公園

この公園には岡山県からおくられた桃太郎像があります。またとても大きな噴水があり、5月10日の毎週木・金土曜日の2時から、ショーも開かれます。色とりどりの光がとても美人さうのできれいです。



感想

プロヴディフ市に着いてまず感じたのが、町がきれいで、古くから歴史のある家や建物が並び、どこどこに遺跡があり、感動しました。



そして、ホストファミリーもブルガリアの人々もみんなとても親切で、とてもやさしく、最高の時間をすごせました。もう一度絶対に行きたいです。